

4

2025

JIA 近畿支部 住宅部会通信



目次

表紙写真

3 月例会

例会報告

3/8 3/14 JIA 近畿支部住宅部会 3 月例会

Column

Information

25.3.8/3.14 JIA 近畿支部住宅部会 3 月例会

「歴史都市の景観の未来を
考える会」

担当世話人：魚谷繁礼・前田茂樹

参加者：住宅部会員 9 人、一般 4 人 計 13 人

3 月 8 日 16:00-

西橋詰町の長屋を出発して、五條のテンポラリーアトリエ周辺の新築現場を經由し、田の字地区の旧市街の、景観条例整備以後 20 年以上経過した成果としての町並みについて、議論をしながら歩いた。その後、もやし町屋にて勉強会を行った。

3 月 14 日 17:00-

京都市の方にも意見交換に入って頂いたうえで、以下の議論を行った。今後とも継続して議論していく場を検討する。



町屋の取り壊しが進み、将来都市において町屋がマイノリティな存在となった時に、周りに町屋が残っていない状況で町屋の様式をなぞる建築を建てることは、周辺の環境に調和した景観を形成しているとは思えない。町屋を残していく取り組みとして京都市ではどのような制度や取り組みがあるか。

看板がないことや落ち着いた色みによる景観は、京都らしい「静けさ」を感じる。他の都市にはないカラーアレンジなどの、抑制する方法は上手く寄与しているが、新しく建築するとなった時の「たす方向へのルール」が上手く機能していないように思う。

建物の解体を防ぐ制度事例として、イギリスでは建築後30年経過すると歴史的価値の評価対象となり、3段階のグレードで評価し、評価が高い建築物は許可がないと取り壊しや改築などができないリストッド・ビルディング制度がある。このように、景観に貢献している建築の評価を促進し、保存・保全を図るとともに、貢献していないものは建替え、循環していく仕組みができると良い。

設計者がより深く景観の調和について提案する際に、個別事例において審議会に掛けて頂く機会を増やすと同時に、職員の負担を軽減するために設計者が直接、審査会にプレゼンし、その協議された資料がアーカイブされていくことで、職員の審美眼の基準の引継ぎや、他県からの設計者への共有資源(コモンズ)としての景観を、生きたものとして扱うための具体例として示されるのではないかな。

壁面線の崩壊や町屋や路地空間が減少している要因として、駐車場などモビリティの問題も起因しているように思う。建物をセットバックした部分に設けられる多くは駐車場として使用されていたり、町屋を取り壊した跡地はパーキングとして利用されていたりする。そういった駐車スペースを生活圏内に隣接させ、モビリティを中心とした計画がヒューマンスケールな都市を崩しているのではないかな。居住者用車両以外の車両通行を禁止したり、駐車スペースを数か所にまとめる整備をするなど交通規制を強化し、ウォークラブルなまちづくりを進めていくことも、景観形成に大きく繋がっていくと思う。

世話人：前田茂樹

2025 年 3 月 29 日・30 日、能登半島地震で被災した七尾市および能登町にて、被災者支援を目的とした個別相談会に参加させていただきました。この相談会では、建築士をはじめとするさまざまな士業の専門家が連携し、被災者の方々の悩みに対し、法律・制度・技術の面から支援・提案を行いました。

現地では、仮設住宅で生活されている多くの方々から、住まいの再建や修繕、補助金の申請、今後の暮らし方、近隣トラブルなど、切実なご相談を数多く受けました。限られた時間ではありましたが、一人ひとりのお話にしっかり耳を傾け、少しでも安心を届けられるよう努めました。

支援の必要性は今後も続きますが、建築家として果たせる役割の大きさを改めて実感する、非常に貴重な機会となりました。

今回の相談会は住宅部会の公式な活動ではありませんでしたが、偶然にも参加建築家は全員住宅部会のメンバーであり、1 月の災害関連例会を担当された岩田恵さん、西本寛史さん、そして当会副代表の八木康行さんがともに参加されました。任期の終わりに、このような公益性の高い地域支援活動に関わることができ、住宅部会の取り組みに少しでも新たな広がりを持たせる一助となったのであれば、大変うれしく思います。

なお、本年度からは岩田章吾さんが新たに代表を務められます。これまでとはまた違った視点や広がりをもった活動が展開されていくことと思いますが、引き続き、関わるすべての人のためになるような活動となることを期待しています。

2024 年度世話人代表/角直弘



2025 年 4 月 25 日（金） 16：00～

24 年住宅部会賞授賞式 17：00～

講演会 18：00～20：00

@株式会社サンゲツ関西支社センターオフィス

大阪市中央区本町 4-3-9 本町サンケイビル 15F

「2025 年度住宅部会総会 長谷川豪 特別講演」

記念講演として長谷川豪さんの講演会を開催します。

<https://jiakinki.org/pickup/19333.html>

近畿支部住宅部会：

<https://www.jia.or.jp/kinki/category/iinkai/jyutaku>

住宅部会 HP：

<http://jia-kinki.org/jyutaku/>

住宅部会 FB：

https://www.facebook.com/profile.php?id=100064617584626&ref=embed_page

住宅部会インスタグラム：

https://www.instagram.com/japan_architects_kinki/

ごあいさつ

末筆ではございますが、編集松本が 2 期 4 年部会通信を担当いたしました、こちらで最終号となります。次期からは奥和田健さんにバトンタッチいたします。お世話になりました。

通信では大変お見苦しい文面もあったかと思われませんが、例会の報告とプラスアルファ何か住宅部会のためになることを少しでも、という気持ちで編集をさせていただきました。部会員の方々にお役に立てる情報が小さくとも届いていましたら幸いです。ありがとうございました。

2024 年度世話人副代表 松本和也